

タイ視察

慶応義塾大学総合政策学部2年
POM²ステッカー地雷除去キャンペーン
岩田幹

1. はじめに

私たち、POM²ステッカー地雷除去キャンペーンはステッカーを販売し、その収益をタイの地雷除去団体PROに寄付している学生団体である。この度、その寄付先である地雷除去団体PROを訪問し、実際に除去している地雷除去地また、その周辺地域を視察する。

2. 目的

- (1) 地雷除去地を実際に訪問し、その周辺の状況や人々の様子などを確認する。
- (2) 地雷除去後の土地の状況を確認する。
- (3) メールなどのやりとりでは不明瞭な事柄を、直接確認することによって明らかにする。
- (4) 地雷除去員の方々と交流をして、除去員の実際の現状などを確認する。
- (5) その他、タイについての様々な理解を深める。
- (6) 以上の事柄によって、団体及び個人の問題意識を明確にし、今後の活動の指針とする。

3. 視察概要

日程：8月19日～8月27日

視察地域：タイ・ウボンラチャタニ地域、アランヤプラテート地域

参加者：岩田幹、大竹陽、飯田麻友、島本雄太、友田樹希、西村朋子

4. 成果

- (1) 不明瞭であった事柄を実際に聞いて明らかにすることができた。
- (2) 地雷除去地に実際に訪問し、周辺の状況、除去の仕方などを確認することができた。
- (3) 地雷被害者の方に実際に会い、その現状や問題点などを知ることができた。
- (4) 地雷除去員の方々との交流を深めることができた。
- (5) タイの様々な文化に触れることができた。

5. まとめ

今回の8日間に渡るタイ視察は非常に有意義なものであった。この視察に行くまで、私たちPOM²メンバーの中で実際にタイに行って除去地を訪問したことのある者はほとんどおらず、私はじめ大半のメンバーが現地の実地の状況を全く知らないまま活動を続けてきた。その為、団体の方向性や問題意識に個人間の差異が見られ、今一つ団体がまとまらない状況にあった。今回の視察によって、実際のタイの地雷原、及びその周辺の状態を確認し、それぞれのメンバーに明確な問題意識が生まれたように思う。それらの問題意識をPOM²の団体としてまとめ、今後の活動へと活かしていきたい。

6. 謝辞

「タイ視察」あたってお世話になった地雷除去団体PRO、タイ航空他関係者の皆様に感謝したい。また、本キャンペーンは09年度湘南藤沢学会「シンポジウム・ネットワーク基金」の援助のもとに行われた。

参考 URL

<http://www.jirai.org>



POM²メンバーと地雷除去団体 PROの方々